

## 第 89 回 高尾山 GREEN CLEAN 作戦

2018年10月6日(土) 晴れ

昨日の天候とはうってかわり、晴天となったが、台風 25 号の影響もあり湿気の多い日であった。

九時半に高尾山口駅北口傍の小公園に参加者全員が集合、見所説明や体操などの後、準備を整えて 4 班に分かれて出発。高尾病院脇の道を経て琵琶滝からの道を合わせ、高尾山の中でも最も登山道らしい急坂を登って二号路に。人によっては楽ではない登りである。

二号路からカツラ林コースと呼ばれる三号路をへて紅葉台へ。この間、先週の台風 24 号の強風の爪痕である数多の倒木、掛かり木や落枝を目の当りにした。モミの倒木が目立つ。長い三号路の終点付近になると、まさに「カツラ香る秋」で、何本ものカツラの大木からの落葉が芳香を漂わせていた。

三号路から山頂を巻いて、高尾山では一番古い人工林といわれる「江川杉」を右手に見つつ、紅葉台に。紅葉台との鞍部ではアサギマダラに出遭う。

昼食後、紅葉台を午後 1 時に出発、高尾山頂を經由して一号路を下る。一号路は男坂から先の浄心門迄は倒木のため通行止めとなっていて、稜線北面の迂回路を辿った。そのこともあってか、若干予定時間を過ぎての帰還、収集ゴミの整理、解散となった。

一般参加者の女性一名が蜂に刺される出来事があったものの傷は比較的軽度で大禍なく、また、三連休初日の混雑する中での活動であったが、全員無事に今日の活動を終了することができた。



もみじ台での集合写真

今月の見どころ：ミゾソバ、ツルキキョウ、カゴノキ (実)、シモバシラ、ミズヒキ

観察植物：アズマヤマアザミ、アマチャヅル、ウバユリ、ウラジロガシ、ウラジロノキ、オオハナワラビ、カゴノキ、カシワバハグマ、カツラ、キチジョウソウ、ギンミズヒキ、ゲンノショウコ、コボタンヅル、ゴンズイ、サカキ、サンショウ、シモバシラ、シュウカイドウ、シロダモ、シロミノコムラサキ、シロヨメナ、センニンソウ、セキヤノアキチヨウジ、センボンヤリ、タカオヒゴタイ、ツリガネニンジン、ツリフネソウ、ツルギキョウ、ノコンギク、フサザクラ、マツグミ、ミズヒキ、ミゾソバ、モミジバハグマ、リュウキュウマメガキ、

\* 次回の「第 90 回高尾山 GREEN CLEAN 作戦」は 11/3 (土 祝) 小仏城山コースです。  
高尾駅北口 8 時 40 分集合、小仏バス停から小仏峠、小仏城山、一丁平を通過して高尾山です。

開催場所：カツラ林コース [清滝～高尾病院～二号路～三号路～五号路～もみじ台～高尾山頂]

参加者：36 名 (一般 23 名、FIT 会員 13 名)

スタッフ：入江克昌 (代表)、稲葉 力、臼井治子、野坂俊樹、廣川妙子 (写真)、楨田幹夫 (補足写真)

報告者：飯塚義則





三号路の倒木を超えて



一号路の幹折れしたモミの大木



三号路でマメガキを観察（観察班）



先月の花が今月は実になった（センニンソウ）



縁起の良い花（キチジョウソウ）



ピンと伸ばしたおしべ（タカオヒゴタイ）